平成 24 年４月 27 日

各　　位

会 社 名　トレーディア株式会社
代表者名　代表取締役社長　　鈴木　安雄
（コード　９３６５　大証第二部）
問合せ先　取締役財務本部長　山口　　勝
（ＴＥＬ．078-391-7170）

業績予想の修正及び
平成 24 年３月期第４四半期投資有価証券評価損の戻入に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 11 月４日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、平成 24 年３月期第３四半期において投資有価証券評価損を計上しましたが、平成 24 年３月期第４四半期において株価の回復が認められ投資有価証券評価損の戻入が発生することとなりましたのでお知らせします。

記

１．業績予想の修正について

平成 24 年３月期通期連結業績予想数値の修正(平成 23 年４月１日～平成 24 年３月 31 日)

	売　上　高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	15,880	290	320	130	8.86
今回修正予想（B）	15,207	154	201	121	8.31
増減額（Ｂ－Ａ）	△673	△136	△119	△9	―
増 減 率 （ % ）	△4.2	△46.9	△37.2	△6.9	―
（ご参考）前期実績（平成 23 年３月期）	15,082	70	142	73	4.99

平成 24 年３月期通期個別業績予想数値の修正(平成 23 年４月１日～平成 24 年３月 31 日)

	売　上　高	経 常 利 益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	15,800	300	120	8.17
今回修正予想（B）	15,136	174	97	6.66
増減額（Ｂ－Ａ）	△664	△126	△23	―
増 減 率 （ % ）	△4.2	△42.0	△19.2	―
（ご参考）前期実績（平成 23 年３月期）	15,002	110	47	3.27

修正の理由

平成 24 年３月期通期の連結及び個別業績予想につきましては、輸出部門の取扱高は歴史的円高進行により減少し、また、輸入部門の取扱高は長引くデフレや厳しい雇用環境を背景に消費者の節約志向高まりにより減少し、売上高が前回予想より減少いたしました。その結果、営業利益等の利益面でも前回予想を下回る見込みとなりましたので、上記の通り修正いたします。

(注)上記に記載した業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

２．平成 24 年３月期第４四半期における投資有価証券評価損

	単体	連結
（A）平成 24 年３月期第４四半期会計期間（平成 24 年１月１日から平成 24 年３月 31 日まで）の投資有価証券評価損の総額（＝イ－ロ）	△172 百万円 (△：戻入益)	△172 百万円 (△：戻入益)
（イ）平成 24 年３月期第４四半期累計期間（平成 23 年４月１日から平成 24 年３月 31 日まで）の投資有価証券評価損の総額	―	―
（ロ）直前四半期（平成 24 年３月期第３四半期）累計期間（平成 23 年４月１日から平成 23 年 12 月 31 日まで）の投資有価証券評価損の総額	172 百万円	172 百万円

※四半期における投資有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。
※当社の決算期末は、３月 31 日であります。

○純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	単体	連結
（B）平成 23 年３月期末の純資産額	2,244 百万円	2,267 百万円
（A／B×100）	△7.7 %	△7.6 %
（イ／B×100）	―	―
（C）平成 23 年３月期の売上高の２%の額(※)	300 百万円	301 百万円
（A／C×100）	△57.5 %	△57.2 %
（イ／C×100）	―	―
（D）平成 23 年３月期の売上高の１%の額(※)	150 百万円	150 百万円
（A／D×100）	△115.0 %	△114.4 %
（イ／D×100）	―	―

※平成 23 年３月期において、経常利益額が売上高の２%の額未満であり、また、当期純利益額が売上高の１%の額未満であるため、利益が少額の場合の開示基準の特例を適用しております。

以　上